

【平松令三遺稿論文集①】

親鸞の生涯と高田門徒の展開

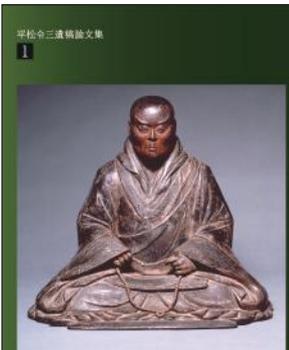
ひらまつ れいぞう

平松令三著

▼A5判・上製カバー・372頁・定価 11,000円

親鸞の生涯と高田門徒の展開

平松令三



現代における「親鸞像」は
ここから始まった

親鸞および真宗の歴史学的研究に
多大な影響を与えた論文をここに集成！

法藏館 真宗・仏教刊 定価・本体10,000円(税別)

親鸞および真宗の歴史学的研究に多大な影響を与えた第一人者の論文を集成。

親鸞の生涯における転換点、初期真宗教団の展開、真仏・顕智の生涯や筆跡、真宗高田派の歴史や建造物に関する考察など、史料を駆使し実証的に論じる。「全2巻」

2024年11月刊行

【目次】

刊行の辞……………真宗高田派法主 常磐井慈祥

第一部 親鸞の生涯をめぐって

第一章 親鸞の生涯

第二章 親鸞の六角堂夢想について

第三章 後鳥羽院と親鸞

第四章 善鸞義絶状の真偽について

第二部 初期真宗教団と真仏・顕智

第一章 初期真宗教団の展開をめぐる諸学説

第二章 真仏上人の生涯

第三章 真仏上人の筆跡

第四章 顕智上人の生涯

第五章 新発見の古写本『三河念仏相承日記』

第三部 下野国高田から伊勢国一身田へ

—真宗高田派の展開

第一章 下野国高田山専修寺史考

第二章 寺内町一身田

第三章 専修寺真慧の教化について

第四章 堯秀・堯円両上人の御事績とその背景

第五章 円猷上人御事績の歴史的意义

第六章 「かんこ踊」と「おんない念仏」

—顕智上人の濡れ衣を晴らす

初出一覧／図版一覧／解説

◎近刊

ひらまつ れいぞう

平松令三著

【平松令三遺稿論文集②】

親鸞の真蹟と

真宗の美術

▼A5判・上製カバー・予四五〇頁

【著者略歴】

平松令三(ひらまつ れいぞう)

一九一九年、三重県に生まれる。一九四一年、京都帝国大学文学部史学科卒業。三重県一身田郵便局長、真宗高田派本山専修寺宝物館主幹、三重県文化財専門委員、龍谷大学文学部教授、真宗連合学会理事、三重県史編纂専門委員などを歴任。二〇一三年、逝去。主な著書は、『親鸞真蹟の研究』(法藏館、一九八八年)、『真宗史論叢』(同朋舎出版、一九八八年)、『聖典セミナー 親鸞聖人絵伝』(本願寺出版社、一九九七年)、『親鸞』(歴史文化ライブラリー37)(吉川弘文館、一九九八年)、『親鸞の生涯と思想』(吉川弘文館、二〇〇五年)など多数。

注文書

(書店印)

ご担当

様冊

法藏館

定価 11,000円

平松令三著

【平松令三遺稿論文集①】

親鸞の生涯と

高田門徒の展開

ISBN: 978-4-8318-8761-0 C3015

ご住所

お電話

お名前

ご注文はFAX:075-371-0458

法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

浄土真宗・仏教史